

企業金融と資本市場(みずほ証券) 寄附講座



京都大学

設置期間 2005年4月1日～2024年3月31日

寄附者 みずほ証券株式会社

「金融・資本市場の活性化と健全な発展を目指した企業金融に関する教育研究活動」

金融・資本市場の活性化と健全な発展を展望し
企業金融に関する教育研究の振興と
高度専門人材の育成に取り組んでいます。

教員紹介



岩城秀樹 客員教授

専門分野
数理ファイナンス担当科目
デリバティブ論、数理ファイナンス

Message

授業で提供する知識がそのまま個々の意思決定問題の最良の解決法をもたらすとは考えられませんが、一つの科学的な認識法を提供することは間違いありません。恐らくこの認識法無くして全うな交渉はできないでしょう。



熊谷五郎 客員教授

専門分野
金融資本市場論、投資理論、Corporate Finance
会計基準、開示制度、監査制度担当科目
金融資本市場論、企業金融のフロンティア
Corporate Finance and Capital Markets

Message

30年以上に亘り実務家として、金融資本市場の構造変化や金融危機をつぶさに観察してきました。そうした実体験を踏まえ、グローバル金融資本市場や金融サービス業の将来像について皆さんと考えたいと思います。また、留学生諸君向けには、ファイナンスの基礎理論を教えています。



御立尚資 客員教授

専門分野
経営担当科目
価値マネジメント：戦略、リスク、財務

Message

企業が価値を生み続けるためには、戦略の定石プラスアルファ、環境変化が生む事業リスクの本質の理解、そして戦略と財務を統合する視点が不可欠です。コンサルティングの現場体験も踏まえて、知識だけではなく能力を作りたいと思います。



曳野孝 客員教授

専門分野
国際経営、経営戦略、企業統治、経営史担当科目
Governance, Risk Management & Compliance
Firms and Industrial Organization in Japan
ビジネスリーダーシップI、II、ビジネスエシックス

Message

経営学、経済学の理論と現実の企業経営との間には大きなギャップが存在します。やはり学問的な理論は役に立たないと切り捨てることなく、少しでも企業を考察する際に有益な体系的な知識を、さらには経営を実践する場で有効なバランスの取れた思考を身に付けられる授業を心がけています。



佐山展生 客員教授

専門分野
M&A、バイアウト、経営、倒産担当科目
M&A 実践論

Message

1987年以來30年を超えるM&A業界での経験をもとにM&Aとはどのように進められるのか、企業価値とはどう評価すべきか等、M&Aの根本的な考え方等について基本から解説し、実践的にM&Aを理解していただけます。また、バイアウト・ファンドの仕組みや役割についても考察します。



山地秀俊 特命教授

専門分野
実験会計学

Message

会計情報公開に関する諸問題を、実験特にfMRIを用いた脳実験的技法によって分析しようとしている。受講者がアーカイバル実証研究との違いが分かるように、講義の中で議論したい。